



うごかす・チカラ! YCU

ニュースレター

[vol.6] 平成28年9月



地域の空き家調査からリノベーション ・事業計画まで学生がプランを競う

「まちづくり実習II」は、国際総合科学部国際都市学系まちづくりコース3年生前期必修の授業。その中で取り組む「ヨコイチ空き家利活用プロジェクト」は、環境未来都市横浜“かなざわ八携協定”で連携する京急電鉄グループ、地元金沢区の協力を仰ぎ、空き家や利用ニーズ等の調査や若者が住みたいと思う住居の提案をもとに京急電鉄グループが空き家オーナーへのアプローチやリノベーション等の役割を担い、地域に密着した利活用の仕組みを検討し、提案していくものです。

週2回の授業、2ヶ月という短い期間で、チームに分かれて、空き家探しのまちあるき、対象物件の実地測量調査、マーケットリサーチ、利活用プランとリノベーション計画策定、法令チェック、収支計画、管理運営など多くの視点で、プラン作成に取り組みました。

各チームの提案は、7月26日に開催された成果発表会でプレゼンテーションされ、金沢区、京急グループをはじめ、地域の方、横浜市建築局など多くの方にご意見をいただきながら、金沢区長賞、横浜市大教育賞、京浜急行電鉄賞が決定しました。



地域の協力を仰ぎながら空き家探しのまちあるきからプロジェクトが始動。

目次

特集
学生の活動 PICK UP!
UDCN 並木ラボから

空き家を利用することで“地域力”的向上を目指す
看護学生が「いのちの授業」で小学校を訪問
「なみキャン」サマーフェスタ2016に出店

特集

空き家を利用することで “地域力”的向上を目指す ～ヨコイチ空き家利活用プロジェクト～

「親から相続した家に現在住んでいないが、当面、処分するつもりはない」「老人ホームに入った親の家が、そのまま空き家となっていて心配」など身の回りでも空き家の話題が増えています。このように売買されない空き家は、横浜市全体としても今後更に増加が予想され、地域経済や治安などに悪影響を及ぼすとも考えられます。そこで、対策として『空き家』を利用することで若者が住みたいと思う住居の企画提案を行い、地域の活性化につなげる取組を紹介します。

金沢区長賞受賞の「ふくろくじゅく」は、地域の中学生に勉強を教えるとともに子どもたちの居場所を確保し、塾ごはん、リビング・アウトリビングの地域への開放など多彩な仕掛けを用意したプラン。國原章弘金沢区長からは「金沢区はまさに超高齢社会対応を考えなければならない地域。多世代交流がキーワードになる中、地域に必ず住んでいる中学生から地域につなげる発想が良かった。前庭を利用して地域に繋がるプランも評価した。」とコメントをいただきました。市大教育賞受賞「谷津ばあの家」は、家事や人生相談にも乗ってくれるおばあちゃんコンシェルジュ、地域の人と一緒に作り、食べる谷津ごはんシステム、周辺農家との連携などのアイデアがたくさんつまっていました。

留学生と日本人学生のシェアハウス 提案が実現に向けて進行中

京浜急行電鉄賞は、「マルチコミュニケーションハウス」。住居の確保が大変な留学生に焦点をあて、留学生と日本人学生のシェアハウスであると同時に1Fのフリースペースでは金沢国際交流ラウンジ等と連携したイベントを開催するという提案でした。原田一之京浜急行電鉄株式会社取締役社長からいただいたコメントは「大学は留学生を増やすことを考えているが、



成果発表会は地元テレビ局をはじめ、多くのメディア取材を受け、反響を呼んだ。

住まいが一番課題となっている。企業として、空き家をオーナー様から預かる立場では実現性が一番大事であり、その部分を評価した。留学生が英語を教えるとか、他のプランも併せて検討することも可能。横浜に多くの外国人が訪れ、金沢区がぜひ住んでみたい街と思われるようになってほしい。」

現在、京急不動産株式会社が、プランをもとに実現に向けて動き出しているところです。

「空き家」の課題解決に教員地域貢献活動支援事業としても取り組む

今回、「まちづくり実習II」で指導にあたった国際総合科学部まちづくりコース長の齊藤広子教授は、横浜市空き家等対策協議会の委員も務め、不動産マネジメントを専門としています。「行政や企業にご協力いただきながら、このような課題に取り組めたことで、短期間ながら学生はとても成長しました。空き家対策は全国的にも大きな課題であり、事例を積み上げていきたい。」と齊藤教授は語ります。

このほかにも「地域貢献型空き家活用事業」(平成28年度教員地域貢献活動支援事業)では、地域からの要望に応えて、他の地域で空き家活用としての「学生シェアハウス」実現に向けて、モデルケースづくりを進めています。



留学生と日本人学生のシェアハウスは実現性が評価され、京浜急行電鉄賞を受賞。(右端が原田社長)